



つなぐ



山口県センターHP

山口県地球温暖化防止活動推進センターとは

我々、山口県地球温暖化防止活動推進センター（公益財団法人山口県予防保健協会）は「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき山口県知事より2001年12月20日に指定を受け、山口県内で地球温暖化防止に関する「啓発・広報活動」、「紹介・相談」、「調査研究」、「情報提供」などを行っています。

山口県地球温暖化防止活動推進センター活動報告

〇各市町のイベントに出展しました！

当センターでは、県民の皆様の地球温暖化防止に関する行動変容を促すことを目的に、各市町で開催されるイベントに出展しています。今年度も多くのイベントに出展いたしましたので、いくつかご紹介いたします。

☆ほうふエコまつり（6/8（土）防府市クリーンセンター）

オリジナルのエコバッグを作成するワークショップを実施しました。また、併せて「家庭におけるストップ温暖化診断」も実施し、各ご家庭における二酸化炭素排出量の診断や省エネについてのアドバイスをいたしました。



☆モノづくりキッズフェス（8/4（日）しものせき環境みらい館）

手回し発電やエアロバイク発電による発電体験のブースを出展しました。白熱球、蛍光灯、LEDの発電量の違いを実際に手回し発電で体感いただいたり、エアロバイクをこぐことで扇風機を動かし、発電の大変さを体感いただいたりしました。



〇推進員研修会を開催しました。（8/23（金）KDDI維新ホール）



県や市町から委嘱された「地球温暖化防止活動推進員」の皆様を対象に、今年度、当センターで行う事業の説明を行いました。

また、地球温暖化防止活動に密接に関わるエネルギーに関する基礎知識や、電力会社としての取組について知っていただくため、中国電力株式会社様より、「どうする？地球温暖化とエネルギー」と題しましてご講演いただきました。

新教材のご紹介

今年度も新たな教材を作成いたしました。その他教材や貸出方法については、当センターHPをご覧ください。当センターでは、地球温暖化について学ぶことができる教材を作成・貸出しています。

断熱効果・日射遮蔽実験キット



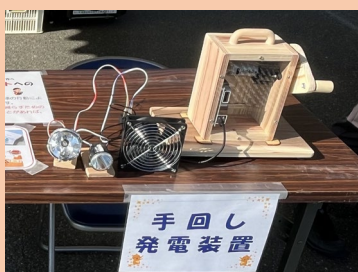
家に見立てた箱に「断熱材」と「窓材」を組み合わせ取り付け、太陽に見立てた電球で照らしたり、消したりして箱内部の温度変化を観察します。日射遮蔽や断熱性能の重要性や、快適な室温にするための対策を学びましょう。

手回し発電カー



発電ユニットのハンドルを手で回して電気を起こし、モーター駆動社内に電気をたくわえます。ハンドルを回す速さで車の速さも変わります。

手回し発電装置



木製ハンドルを回して電気を生成することができます。USBライトやUSB扇風機などの機器を動かすことができます。接続する機器（使う電気）が増えるほど、手回しのハンドルが重たくなることが実感できます。

デコ活アクション100（冊子）



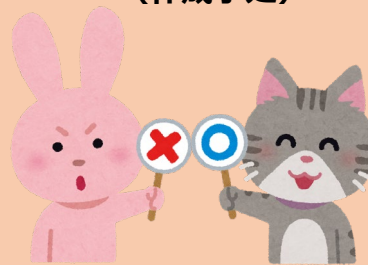
身近に挑戦できるデコ活アクションを100個紹介した冊子です。自分ができるデコ活アクションを探してみましょう！

地球温暖化クイズ3



「デコ活」について学ぶことができるクイズです。当センターのHPより誰でも挑戦できますので、ぜひチャレンジしてみてください。

地球温暖化・デコ活クイズパネル（作成予定）



地球温暖化についてのクイズパネルと、デコ活についてのクイズパネルをそれぞれ作成予定です。

☆デコ活とは？

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするための国民運動です。

『デコ活』とは、二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む"デコ"と活動・生活を組み合わせた言葉です。

当センターでも、「デコ活」について説明した動画を作成しておりますのでぜひご覧ください。

出典：環境省HP (<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>)

山口県センター作成「デコ活」動画はこちらから



○エコドライブとは

「エコドライブ」とは、燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につなげることが出来る「運転技術」や「心がけ」のことです。

○エコドライブ10のすすめ

①自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。



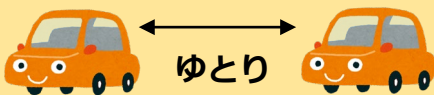
②ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。



③車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。



④減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。また、減速するときや坂道を下るときにもエンジブレーキを活用しましょう。



⑤エアコンの使用は適切に

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。

たとえば、車内の温度設定が外気と同じ25℃であっても、エアコンスイッチをONにしたままだと12%程度燃費が悪化します。

また、冷房が必要なときでも、車内を冷やしすぎないようにしましょう。

⑥ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう。10分間のアイドリング（エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を消費します。

また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です。エンジンをかけたらずぐに出発しましょう。

⑦渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認しましょう。

たとえば、1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。

さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。

⑧タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します（適正値より50kPa（0.5kg/cm²）不足した場合）。



⑨不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。

たとえば、100Kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。



⑩走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。



参考：デコ活ウェブサイト「エコドライブ10のすすめ」



県産農林水産物カタログギフト「ぶちうま！やまぐち」をプレゼント！！

「つなぐ」を読んだ後、「温室効果ガスを減らすための行動」について、新たに開始されたことがあれば、下記の2次元コードよりアンケートフォームにアクセスし、ご回答をお願いいたします。（選択式で1~2分程度で回答可能です。）

ご回答いただいた方には、**県産農林水産物カタログギフト「ぶちうま！やまぐち」**（「しおさい（5,000円分）」カードタイプ）を抽選で5名様へプレゼント！



- ・回答受付期間：2025年1月15日（金）まで
- ・アンケート回答の際、1のイベント番号回答欄には、「999」と入力ください。
- ・回答期間終了後抽選を行い、当選者に景品を発送いたします。（2025年2月以降を予定）
- ・当選の連絡は景品の発送をもって代えさせていただきます。